

# 第3回 エコの寺子屋

命のつながり ～水と森と人の生活～



参加費  
無料

## できることから始めよう。

人の生活にとって水とは、決して切り離せない存在です。  
その水が、安心なものでなくなるとしたらどうしますか？  
例えば、京都では非常に身近な水源、琵琶湖。  
その中で起こっている変化と、私たちの生活への影響とは・・・？

その他、水を生み出す、言わば命の源である里山から水の流れを追うフィールド学習も開催。  
水の環を感じながら、環境の大切さを楽しく学ぶ講座です。

日時：平成20年11月8日（土）  
10:00～15:00

会場：京都大学フィールド科学教育研究センター  
里城ステーション 上賀茂試験地（京都市北区上賀茂本山2）

定員：30名（先着順）

●講義●

テーマ：【水がつなぐ京の暮らしと琵琶湖の関係】  
講師：奥田 昇 氏（京都大学生態学研究センター 准教授）

●フィールド学習●

テーマ：【上賀茂試験地の里地・里山で水の環を垣間みる】  
講師：柴田 昌三 氏（京都大学フィールド科学教育研究センター 教授）



【主催】特定非営利活動法人エコロジー・カフェ/京都大学フィールド科学教育研究センター

【特別協力】株式会社ジェイ・エス・ビー

【協力】株式会社ベネフィット・ワン/株式会社ローソン（五十音順）

【お問合せ先・お申し込み受付はこちらまで】

特定非営利活動法人エコロジー・カフェ 関西事務所  
TEL：075-344-8067（平日9時～18時） Mail：kansai@ecology-cafe.net

# エコの寺子屋 とは

「地球環境」や「地域の生態系」「生物多様性」などのキーワードを核に、実際に自然に触れて親しみながら生態系の大切さを学ぶことを目的とし、自然そのものを教室としているNPO法人エコロジー・カフェ。

当法人は京都大学のフィールド科学教育研究センターと協定を結んでおり、『森里海連環学』を中心に自然と人との係わりを学術的に考える機会を同センターより受け、その知見を広く普及するために、協同してセミナーや様々なイベントを行なっている。

こうした中で、エコの寺子屋では「食」や「作物」「植物」など、より身近なテーマを取り上げ、自然に親しみながら環境や生態系の変化に関して楽しく学ぶことを目的として毎年開催している。

## 講師紹介



### 奥田 昇

京大大学生態学研究センター 准教授  
生態学研究部門 水域生態学・保全生態学分野  
日本生態学会将来計画専門委員

スキューバダイビングと深流釣りをこよなく愛する。専門は魚類生態学。最近、琵琶湖の生物多様性や生態系に与える人間活動の影響を研究している。「水のつながりが生物の多様性を育む」というのが持論。



### 柴田 昌三

京都大学フィールド科学教育研究センター 教授  
里山生態系部門 里山資源保全学分野  
日本造園学会理事  
日本緑化工学会理事  
World Bamboo Organization 常任理事

放置により生態系の均質化が進む里山を対象にして、その多様性回復のための再利用に関する研究、特に荒廃竹林の研究を通して、里山の抱える問題を解析している。また、竹類に関しては開花生態に関する研究や竹類を用いた緑化に関する研究、庭園における竹類の造園の利用に関する研究等も行なっている。

## 会場案内

最寄駅【京都精華大前駅】・最寄バス停【京都精華大学前】より、徒歩10分。

### ●京都駅からの経路●

<地下鉄利用の場合>

地下鉄烏丸線【国際会館駅】下車。

40系統バス「京都産業大学行き」で【京都精華大学前】下車。

<市バス利用の場合>

京都市バス17号系統「錦林車庫ゆき」で【出町柳駅前】下車。

叡山電鉄に乗り換え、【京都精華大前駅】下車。



【お問い合わせ・お申込みはこちらまで】

NPO法人エコロジー・カフェ 関西事務所

TEL : 075-344-8067

Mail : kansai@ecology-cafe.net

WEB : <http://www.ecology-cafe.net/>



エコロジー・カフェ

会員登録はこちら

<http://www.ecology-cafe.cc>